

タッチラグビーW杯男子30歳以上日本6位

タッチラグビーの2011ワールドカップ(W杯)はこのほど、英スコットランドで開かれ、福井市の荒井章宏さん(34)がメンバー入りした男子30歳以上クラスの日本代表は6位だった。ただ、2、6位までは実力伯仲の「混戦」。荒井さんは「自分にとって貴重な財産となった。今後の県内での普及、発展につなげていきたい」。世界基準を肌で感じ、新たな意欲を燃やしている。



予選リーグのフランス戦で攻め上がる荒井さん(中央) - 英スコットランド

荒井さん(福井) 「貴重な財産」

男子30歳以上は10カ国・地域で争った。総当たりの予選リーグの後、上位4チームが決勝トーナメントへ、5位以下は順位決定戦へ進んだ。

日本は初日3試合に全勝。しかし2日目にオーストラリアに敗れ、続く南アフリカ戦も敗戦。結果的に「これが痛かった(荒井さん)。予選は5勝3敗1分け、得失点差で5位となり決勝トーナメント進出を逃した。

最終日の5位決定戦は、予選6位の南アと再度対戦。荒井さんが執念の3得点をマークしたが、7-8で勝り負けた。優勝は圧倒的強さでオーストラリア、準優勝は日本が予選で破ったイングランドとなった。

体格で上回る外国チームがロングボールで得点を重ねてくるのに対し、日本は精度の高いサインプレーなどで敵陣を切り開いた。代表チームでは予選2日目の南ア戦が「予選突破の最大の鍵」と見ていたそう。荒井さんは「重圧から本来のプレーができなかった。精神的な弱さが出てしまった」と振り返った。荒井さんは目標のメダルに届かず「正直悔しい」

と語る一方、「各国の人たちと触れ合う中で効果的な練習法を学び、競技の楽しさも再認識できた。県内の仲間にも伝えたい。福井から2人、3人とワールドカップに出場する選手が出てきてほしい」と話している。

日本は男女、年代別に区分された7クラスのうち、4クラスに計約70人の選手団を派遣した。年齢制限のないオープン男子が4位に入ったのが最高成績だった。

▽予選リーグ

日	本	9-1	英ウェールズ
日	本	9-7	スコットランド
日	本	7-3	ドイツ
オーストラリア	本	14-2	日本
南アフリカ	本	10-4	日本
日	本	3-3	フィジー
日	本	13-0	ブルケン
日	本	6-5	イングランド
フランス	本	8-6	日本
南アフリカ	本	8-7	日本

ふくいスポーツふらざ

▽1回戦 Dangero us 71-66 F.A.Z.V., F.T., G.R.I.F.F.I.N.S 62-59 WINGS H., ロデオドラ イブ 68-50 49 ers

▽2回戦 FRONTIER LEOPARDS 90-56 B-S P.O.T., ういんぐす B-1 66 ベガサス, BOB 74-60 功太楼 J-RETURN S, Gang Star 86-62 B.S.T., GARDEN 84-81 宝水ク, 美光 112-28 C O.L.O.R., S, SPINNERS 73-61 ANSWER, T.C.F. ランカイズ 87-57 Y, S T ABLETT S

▽3回戦 FRONTIER LEOPARDS 105-53 龍仁(善乱舞, ベガサス 63-57 GARNETT, 功太楼 J-RETURN S 49-33 TEAM E てなわん, Gang Star 77-74 松岡レジェン P, SPINNERS 90-73 S, SPEAR S, T.C.F. ランカイズ 86-74 AQUA

▽4回戦 FRONTIER LEOPARDS 105-53 龍仁(善乱舞, ベガサス 63-57 GARNETT, 功太楼 J-RETURN S 49-33 TEAM E てなわん, Gang Star 77-74 松岡レジェン P, SPINNERS 90-73 S, SPEAR S, T.C.F. ランカイズ 86-74 AQUA

▽1回戦 WISTERIA 70-48 GILFY

バスケットボールの本年度前期県クラブ選手権大会(福井新聞社後援)は3日、福井市西体育館などで開幕した。今回は男子を1部と2部に分け、15チームで争う1部は1回戦3試合を行い、Dangerousなどが8強に進んだ。

2部は22チームが出場。初日は2回戦までを終え、8強が出そろった。9チームで争う女子は1回戦1試合を行い、WISTERIAが勝つた。

【男子1部】

【男子2部】

【女子】